



広報えひな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31-2111

総合計画は市の進むべき道

市内各地で番組の収録を実施（今里の奥田雅美さんのガラスハウスで）

ゆとりと活力のあるまちえびな

総合計画とは、市の基本的方針

を定めたもので、「市の進むべき道」にあたります。「海老名市第三次総合計画」は、平成2年から

次総合計画は、平成2年から二十年にわたります。

この第三次総合計画では、第一

次総合計画で掲げた「緑と太陽に恵まれたわがまちえびな」を継承し、来るべき成熟社会における海

像の実現に向けて、次の五項目を

一つ目は、「健康で生きがいにみちたまらぬ都市像を」「ゆとりと活力のあるまちえびな」と設定しました。

ダイジェスト版を配布

まちづくりの基本目標としています。

▽健康で生きがいにみちたまらぬ都市像を「ゆとりと活力のあるまちえびな」と設定しました。
▽安心して快適に暮らせるまちへ。
▽TVKテレビ（テレビ神奈川）から次の日程で放映されます。
▽午後九時半（月曜日）午後七時半（火曜日）午後九時半（再放送）



—第3次総合計画特別番組—

「今を見つめ明日を語る」を制作

「まちづくりはみんなの共同作品」との立場から策定された「海老名市第三次総合計画」が、平成3年から実施されます。市ではこの総合計画の概要を市民のみなさんに分かりやすく紹介しようと、テレビ番組の制作を行っています。

番組名は「海老名市特別番組 今を見つめ明日を語る（第3次総合計画）」で、

TVKテレビ（テレビ神奈川）から次の日程で放映されます。

▽午後九時半（月曜日）午後七時半（火曜日）午後九時半（再放送）

12月8日、16日 TVKで放映

「ゆとりと活力のあるまちえびな」を二十年後の将来像とする「海老名市第三次総合計画」が、来年四月からスタートします。市では市民のみなさんに、総合計画についての理解を深めていたぐために、テレビ番組を制作しています。番組の放映は、12月8日と16日に行ないますのでぜひご覧ください。

21世紀の郷土が見えていく?

番組に出演してみたいた
た、折原恵さんと山崎哲さ
んに海老名の印象について
伺いました。

市民の心にゆとり

が目立ち、道路整備の必要性を感じました。



海老名駅を降りると、建物が低く視界が広がって気持ちが良いですね。全国各地で「東京化」が進む中で、未完成ということが独自のまちづくりを進めるのに、かえってチャンスになると

私は歩いていて見渡せるまちが好きなのですが、海老名は少し歩いただけで田園や商業地、住宅地が広がり、風景に恵まれたまちだと思います。古くから家の並に新しい家々が混然一体となり、私の育った福岡の開発分譲地に似ています。

ただ、バスが通る幹線道路と思われるところでも、道幅が狭く歩道もない部分

折原 恵さん

私は歩いていて見渡せるまちが好きなのですが、海老名は少し歩いただけで田園や商業地、住宅地が広がり、風景に恵まれたまちだと思います。古くから家の並に新しい家々が混然一体となり、私の育った福岡の開発分譲地に似ています。

ただ、バスが通る幹線道路と思われるところでも、道幅が狭く歩道もない部分

が目立ち、道路整備の必要性を感じました。



海老名駅を降りると、建物が低く視界が広がって気持ちが良いですね。全国各地で「東京化」が進む中で、未完成ということが独自のまちづくりを進めるのに、かえってチャンスになると

思いました。

対談に出席された三人の市民の方から受けた印象は、『気持ちのやわらかい



番組には総合計画のイメージイラストも…

番組は、リポーターが市内を歩き市の現状を紹介する部分と、左藤究市長を中心とした座談会を中心に構成します。リポーターを写真家の折原恵さん、座談会の進行役を劇作家の山崎哲さんにお願いしました。

折原さんのリポート部分では、海老名の自然や歴史、産業、まちづくりなど、さまざまな今。が紹介されるほか、農家、工業団地でのインダストリアル化も行われます。市長を囲んでの座談会には三人の市民を招き、山崎さんを中心とした各自の都市観や希望を語ります。市長が希望を語り、市長が説明します。

番組に出演していただいたみなさん

【座談会参加】・池田幸子さん（さつき町）・市川雅史さん（国分）・田中新一さん（上今泉1丁目）
【取材協力】・奥田雅美さん（今里）・秦秀夫さん（海老名工業団地協同組合理事長）

番組のまちづくりの方針を説明します。

また番組の中に、折原さんが撮影した写真や総合計画のイメージイラストなどを感じ込み、お問い合わせ下さい。

座談会では参加者の都市観や将来への希望が語られた

台帳会議と開催させて

（次回）へ

